



# 第68号

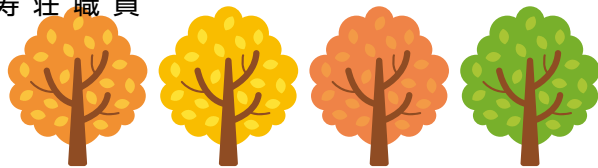
2019  
Oct.

あした 明るい未来のために もっと明日へ  
 社会福祉法人 **上天草会** 〒861-6305 熊本県天草市栖本町湯船原661番地

**発行** 養護老人ホーム (外部サービス利用型特定施設) 特別養護老人ホーム 地域密着型特別養護老人ホーム デイサービスセンター ショートステイ ヘルパーステーション 居宅介護支援事業所

**梅寿荘** TEL.0969-66-2132 FAX.0969-66-2221  
 ホームページアドレス  
<http://www.baijuso.sakura.ne.jp/>  
 Eメール: baijuso@cello.ocn.ne.jp

**編集** 梅寿荘職員



年祝いを迎えられた方々

## 敬老会

去る9月13日(金)、梅寿荘内敬老会を開催いたしました。今年度は米寿8名、白寿2名、百歳以上1名の11名の方が節目(祝年)の年をお迎えになり、施設からの表彰及び記念品の贈呈を行いました。また、今年を盛り上げ

るべく恵比曾YGの皆さんにお越しいただき、歌や演奏を披露していただきました。その中で恵比曾様のご提案で入居者様が楽しんでいただけるようにと懐かしい歌や栖本町の事が歌われている曲などを厳選して演奏してくださいました。参加されていた皆さんも若い頃を思い出すように歌われている方や、懐かしそうに手を叩きながら歌を聞いていらつしやる方も多数見られていました。参加された皆さんも楽しい時間を過ごされていたようです。

来年もまた沢山の方のお祝いと皆さんが楽しく元気に敬老会を迎えられますよう健康に気をつけて過ごしていただきたいと思えます。

ご参加いただきましたご家族様、来賓としてご参加くださいました家族会運営委員の皆様、そして恵比曾YG様にはお忙しい中、ご来荘いただき



恵比曾YG様の素晴らしい演奏

きましてありがとうございました。

### Contents

- P1 敬老会
- P2 特養通信/デイサービス通信
- P3 養護通信/実習関係受け入れ
- P4 ユニット通信/各種案内

## 特養通信

# 梅干しづくり



今年、特養では利用者の方と一緒に梅干し作りに挑戦してみました。

職員は若い世代が多く、作り方もわからず、利用者の方に尋ねながらの梅干し作りでした。

さすがに、利用者の方は長年携わってこられただけあり手際もよく、梅の処理作業を行われました。

職員が「次は何をすればいいですか？」と尋ねると、その都度教えてくださいました。

梅干し作りの作業中も、昔ほどのくらいの量を作っていたこと、たまには失敗もした事など眼を輝かせな

がら色々とお話してくださいました。

暫く漬け込む時間をおき、梅干しが完成し利用者の方と一緒に味見をしました。塩味も丁度良く紫蘇の色もきれいで、今年の梅干しは最高の出来でした。

美味しそうに朝ごはんに梅干しを食べられ、「自分で作ったとはうまかなー」と笑顔で話されました。私達職員も味見をしましたがとても美味しい梅干しでした。

来年も美味しい梅干しを作りたいと皆さんで話しています。



見事な手捌き



職員だって頑張ります



うまく仕上がりました

## デイサービス通信

# 夏祭り



いらっしやいませ～



見事な腕前

8月23日、夏の締めくくりとしてデイサービス内にてミニ夏祭りを開催しました。この日来荘された利用者の方と協力して制作した手作りの屋台には、たこ焼き・かき氷が並びました。たこ焼きは梅寿荘の名物にもなっており売れ行き好調。無くなるのが予想以上に早く、かき氷もおかわりされたりと大繁盛と

なりました。また、できたての綿あめは「甘くて美味しか」と大きな口を開けてかぶりつき、ヨーヨー釣りも「ひ孫におみやげ」と、楽しそうに釣上げておられました。

外出が難しい利用者の方も多くおられるため、今回のような行事を通して季節を感じていただければと思います。



うまく焼けてるかな？

養護では、去る7月15日に利用者の方と一緒にバーベキューを行いました。当日のメニューは焼肉や焼き魚といった焼き物に加え、サンドイッチにおにぎり、かき玉汁と普段あまり食べる機会のないものがずらりと並び、皆さん大喜び。また肉を焼いたりする際には男性の利用者の方にもご協力いただき、忙しいながらも皆で賑やかな時間を過ごすことが



とってもおいしくいただきました

できました。食事の際には日頃よりも会話も弾み、終わってみればよほど楽しかったのか、「よかったよ。またやりたいなあ」といった声も多く、いつもの施設生活の中で利用者の方にとってよい思い出になったようで私たちも嬉しく感じました。

今後もこうした企画を行い、皆さまの楽しみに繋げていければと思います。

## 実習関係受け入れ



毎年7月から9月ごろにかけて、実習等で子どもたちが施設を訪れる機会が増えます。今年も社協ワークキャンプ、子ども参観日、栖本中学校職場体験とたくさん子どもたちがきてくれました。

ワークキャンプは昨年の10名から今年は17名と大幅に人数が増え、利用者との交流や介護体験を行いました。

また、子ども参観日は職員の子ども(小学生)を対象として、施設での親の働きぶりを見て、高齢者との交流などの体験をしながら梅寿荘で働くことについての理解を深めてもらおうと数年前から実施しています。今年も11名の子どもたち

が施設に訪れ、様々な体験を行いました。

一方、栖本中学校職場体験は働くことや職業・自己適性について知る、職業の社会的意義・役割を知るなど、これから社会に出るため、自分自身の将来を考えるための大切な機会でもあり、皆さん真剣に参加されていました。

いずれの取り組みにおいても、高齢者にとって子どもたちとの触れ合いはとても楽しみにされておりかけがえのない時間になったようです。今回来荘していただいた皆さん、ありがとうございました。また、いつでも遊びに来てください。



ワークキャンプ



子ども参観日



栖本中職場体験

## 外出支援

長かった梅雨もやっと開けた7月、入居者の方からの意向もあり、倉岳町にあるえびすビーチへドライブに行きました。

一緒に出かけられた御所浦町出身の方は「御所浦の見えるよ。塩の香りの懐かしかね〜」などと海を見ながら感慨深く話をされていました。また、施設への帰路の途中、「今日は来て良かった〜」などと笑いに満ちあふれながらの言葉も聞かれました。

これからもこのような素敵な笑顔が見られるような支援を行っていききたいと感じた出来事でした。



懐かしか〜

## ユニット通信

### 花火見学

8月13日に行われた栖本夏祭り。最後を締めくくるとは、大空に舞う大輪の花火。

去年の夏、ユニット入居者を対象に花火会（手持ち花火）を行ったところ、「これもよかばってんが…花火ば見に行くとかと思とった」との声もあり、今年は養護棟の2階ベランダで、打ち上げ花火見学を計画しました。打ち上げ花火が始まると見学していた皆さん、笑顔となり、花火が終わった後も「良かった」などと笑顔で話をされていました。大輪の花に照らされた素敵な笑顔を見ることができ、とても嬉しく思いました。

今後も、入居者の方の希望に寄り添い支援していききたいと思います。



バッチリ見えました



### 土用丑の日



カンパイト

7月27日は土用丑の日ということで、ユニットでは昼食に炭火で炙った香ばしい「うなぎのかば焼き丼」をいただきました。ふっくら焼きあがったかば焼きに皆さんは「うなぎが柔らかくて美味しいね」と、次々に口にされていました。普段はなかなか食が進まない入居者の方も、この日ばかりはしっかりとご自分で口に運ばれ、完食をされる方が続出しました。スタッフも一緒にうなぎ丼をいただき、精を付けることができました。

今後も、入居者様が喜んでいただけるような食への取り組みを行ってまいります。

## 文化祭のご案内

日時 令和元年

10月27日(日) 10:00~

場所 梅寿荘

「みんなの広場」

※雨天時、梅寿荘内ホール

皆さん、お誘い合わせの上、ご来場ください。



あとげき

暑い夏も過ぎ去りましたが皆さんどう乗り切りましたか？私個人的には、今年の夏は短かったという印象です。梅雨が明け、暫くは強い日差しにぐったりする日もありました。秋、秋雨前線の停滞で8月なのにまるで梅雨のような天気でしたね。これも異常気象の影響かわかりませんが、これから暫くは過ごしやす季節となります。食欲の秋、皆さん寒い冬が来る前にしっかりと体力をつけましょうね。

(M・A)

掲載している写真は、利用者およびご家族に承諾を受けています。